

件名：

平成29年度無線システム普及支援事業

事業名：

株式会社ラジオ関西民放ラジオ難聴解消支援事業

調達仕様書

平成29年10月27日

株式会社ラジオ関西

1. 目的

当社がサ主な一ビスエリアとする兵庫県の阪神間では、高層ビル化が進み、都市部でのAMラジオの電界強度が低下、電子機器などから発生する都市雑音の影響も受け、都市型難聴が原因となるラジオの難聴が発生しています。

兵庫県では岡山県東部から兵庫県南東部にかけて分布する活断層帯である山崎断層帯など、地震が発生した場合にはM7程度の大きな被害が想定される活断層帯があり、発災時の情報提供にラジオが果たす役割は大きいと考えています。1995年の阪神淡路大震災では、ラジオ関西は生放送中に被災し、社屋が全壊、被災後は仮設スタジオから災害報道を続けました。都市型難聴およびその周辺地域の難聴状況を解消し、住民の安心・安全に寄与することを目的とし、FM補完中継局の整備を行います。

2. 整備内容

整備内容に関する構成を以下に示す。

なお、見積書は下記の構成に従って見積書提示をおこなう事。
但し、入札書の入札金額は下記の見積金額の総額とする。

- (1) 同期放送が可能なFM送信機
- (2) 送信アンテナ
- (3) 音声伝送装置
- (4) 制御監視装置
- (5) 無停電電源装置
- (6) 空中線、送信機、電源工事に係る工事他
- (7) 局舎新設工事他
- (8) 登録点検
- (9) 図書作成費他

3. 入札における書類

- (1) 入札書 (別紙様式1)
- (2) 見積書
※ 2. の整備内容の項目単位に機材の明細、金額を記載する事。
- (3) 設計及び図面の内容

4. その他

- (1) 本仕様書中、字句及び記事で不明解点や本仕様書に明記されていない事項については、随時打合わせを行い、双方合意の上で決定すること。
- (2) 補償に関しては、基本的にはメーカーに依る補償を適用し、例外については別途協議し決定すること。
- (3) 開発・製作にあたっての問題等は各法令を遵守し、それを最優先すること。
- (4) 納入期日は平成29年度末とする。
- (5) 納入場所、神戸市中央区東川崎町1-5-7 株式会社ラジオ関西とする。
- (6) 問題、トラブル等が発生した場合は、双方誠意を持って協議し、解決するものとする。
- (7) 業務上知り得た機密情報について、情報の漏洩等が発生しないよう情報管理対策に努めること。業務の一部を外部へ委託する際は、外部委託先に対する保護対策を必要とする。

5. FM補完中継局設備の仕様

整備内容に関して、下記の仕様を前提とする。

- ①周波数： 91.1MHz
- ②出力： 100W
- ③アンテナ： 2段八木アンテナ2面
- ④PA段： 冗長構成であること
- ⑤FM変調器： 冗長構成であること
- ⑥電源： 無停電電源装置他、発電機装置などにより停電補償すること
発電機装置は既設発電機流用でも可
- ⑦伝送回線： IPによる冗長構成を基本とする。
- ⑧その他： 同期放送が可能なこと
演奏所より監視制御可能なこと
指定事項を厳守し、施工可能なこと
回線設備等、必要な演奏所設備も含むこと
放送局の無線設備として技術基準に適合していること
- ⑨施工場所： 姫路仁寿山上（兵庫県姫路市四郷町東阿保字仁寿山669-16）
- ⑩用地周辺の状況： 山林
- ⑪建物の構造等： 鉄骨造アルミニウム板ぶき平家建 1階建
- ⑫延べ床面積： 17.885㎡
- ⑬フィーダー長さ： 32m（想定）

6. 試験及び検査

整備内容に関して、下記の試験、検査を実施することがあるので留意すること。

- (1) 納入機器検査
納入前に機器の動作に関する検査を実施し、検査結果を提出すること。
- (2) 外観検査
機器の取り付け状態、キズ等の外観検査を実施する。
- (3) 電気関係の検査
電源系統、絶縁抵抗等の検査を実施すること。
- (4) 動作試験
動作試験を実施し、音声、放送に関する検査を実施することがある。
- (6) その他、検査員が必要と認めた試験・検査項目